

第18回 地域運動会



粟生第二住宅
自治会ニュース
第239号
2008年1月11日
発行 自治会
編集 広報部

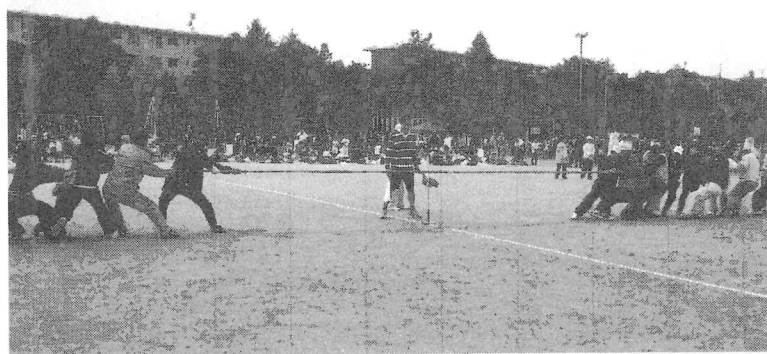
十一月十一日、豊川北小学校グラウンドにて、第十八回豊川北小地区地域運動会が開催されました。三世代の交流、地域のコミュニケーションと青少年の健全育成を図ることを目的としたこの運動会も、ここ何年か天候に恵まれておらず、雨の予報にもヤキモキさせられましたが無事好天に恵まれ、豊川北小地区の老若男女が集うにふさわしい一日となりました。

第六中学校吹奏楽部の演奏、豊川北小チアリーディング・バトントワリングのういういしい演技、粟生幼稚園児たちのパラバルーン、パン食い競争、あめ食い競争、かわいらしいおみやげ競争、幼児からお年寄りまで三世代の玉入れ、真剣勝負の綱引き、手に汗握るアスレチック競争、協力して！大玉送り、小学生より年配の方のほうがずっと早かったゲートボールリレー、防犯標語を完成しゴールをめざす防犯ゲーム、五人一組のむかで競争、おおきなパンツがなんともおかしいふたりでゴールイン、目が離せないリレー決勝…

と秋晴れの下、大きな事故、怪我もなく、世話役、参加者共に盛り上がりました。入賞者には豪華賞品、参加者にも参加賞が貰えるのですが、なかには付き添われながらゆつくりと退場門にむかうお年寄りもいて、子供たちとともに、いきいきしたお年寄りがおなじ競技に興じるなど、三世代交流をまさに形にした一日となったのではないのでしょうか。

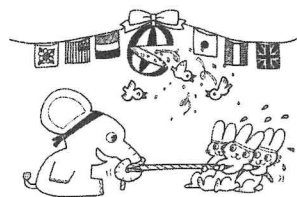


また、自治会としては棟役員全員が各係の役割を担当し、当日の運営のお手伝いをさせてもらいました。「みんなで仲良く準備して、来て、見て、楽しい運動会にしよう！」を合言葉に、青少年を守る会、各老人会、民生委員、消防団、近隣自治会、学校関係、他団体のみなさんと協力していく中で、また、当日たくさんの方と挨拶をかわしながら、「地域力」という言葉を強く感じました。「地域の力ではぐくむ」、「地域の力で防犯す



る」、この「力」をどんどん強くするためにも、今年参加できなかった方も、来年は、是非、参加してみてください。
最後になりましたが、参加者のみなさん、御協力くださいましたみなさん、本当にありがとうございました。来年もまた、おもいつきり楽しませよう！

(体育部 西下)



今年も九月十六日、残暑の厳しい中ではありましたが、晴れやかな青空のもと、箕面クリーン作戦が実施されました。主に団地周辺、公園、駐車場などの清掃において、小さな子供さんから年配の方々まで参加していただいたことを嬉しく思います。一人黙々とゴミを拾っている人、また数人で会話を楽しんでいる人、またやっている人と様々ですが、皆自分たちの住む団地を、きれいにしようという気持ちの中で取り組めたことは、大変良かったと思います。



箕面クリーン作戦

プラスチック製 容器・包装の分別 に関する説明会

第二住宅がプラスチック製容器包装の排出モデル地区となつてから一年余りが経過しました。そこで、十二月十五日、集会所にて箕面市環境整備課の方による説明会が行われました。話の要点は以下の通りです。

- ①プラスチックを分別排出することによって、ゴミの排出容量がかなり減少した。
- ②市が収集したものが製品（パレット）になるまでの流れの説明。

- ③モデル地区全体に、生ゴミ、紙パック類、空き缶などの異物がかなり混入しており、市職員の手作業で分別が行われている。

- ④四・五年先に全市一斉実施の予定であるが、異物混入率が一％台にならないければ先送りせざるを得ない。

- ⑤適正な排出をお願いしたい。

ペットボトル・白色トレイはスーパード・コンビニへ。排出する時はプラスチックリサイクルマークの確認を。汚れのひどいもの（マニネーズ・ソースなどの容器類）は「燃えるゴミ」の袋に。

収集する対象品目

この識別マークが目印です。



異物が混入している場合、出した人がわかりにくい集合住宅では収集せず、そのまま置いていくこととなります。それが近隣住民同士のトラブルの元にならないようにするためにも、きちんと分別しましょう。皆様方のご協力をお願いします。

（環境部 辻井）

自治会からのお知らせ

〈自治会への新規加入〉
新たに七戸の方が当自治会に入されました。

〈赤い羽根共同募金について〉

赤い羽根共同募金
¥101,702
でした。

平成十九年度赤い羽根共同募金は、十万一千七百二円集まりました。十一月一日、郵便局より箕面地区共同募金会へ振り込みました。皆様のあたたかいご寄付、有難うございました。

編集後記

仕事から半ばリタイアして、これまでとは違った生き方を見つけないければならなかった時に棟役員になり、最初の打ち合わせ会での「仲よく楽しくやりますしょう。」という合言葉を自分のモットーにして、広報の仕事だけでなく、自治会のさまざまな活動に参加させてもらっています。

今年で十八回になるという地域運動会に初めて参加し、多くの方の三ヶ月にわたる準備と協力によって実施されていることを知りました。今回掲載した地域運動会の記事の中に「地域力」を高めるという言葉があります。「地域の力で子どもたちを育てる。」「地域の力で防犯する。」こうしたことを真面目に考える人たちがいて、地域運動会の運営を担ってきたのだということを知り、嬉しくなりました。

（広報部 服部）